

2017

あしよる化石教室

ご家族で お友だちと 一人でも
みんなで 楽しく 自然にふれる **日曜日**

6月18日

足寄町螺湾らわん：

足寄動物群のふるさとと
500万年前の貝化石

申込み締め切り：6月8日

7月 9日

釧路市阿寒町：

500万年前の貝化石

申込み締め切り：6月29日

9月 3日

白糠町右股：

3000万年前の貝化石

申込み締め切り：8月25日

保険料：100円（一人、参加回ごとに）
参加費：無料

参加希望・質問は
博物館まで

tel:0156-25-9100

email:staff@museum.ashoro.hokkaido.jp



ケンタ君とホッシル博士
北本善一原画「マンガで解説する足寄の化石」より

2017 あしよろ化石教室のご案内

2017年の化石教室をご案内いたします。ご家族で、お友だちと、お一人でも、自然のなかで、大地と向きあう時間をお楽しみください。

今年度は3回実施します。回ごとの申込書をお送りいたします。ご面倒ですが、参加ご希望の回の申込書にそれぞれご記入いただき、返送してください。

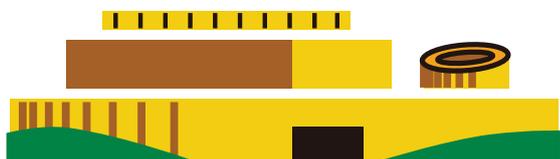
持ち物、参加の注意点などは同封の「あしよろ化石教室ガイド」をご覧ください。各回共通の内容と、場所ごとの特色も書きました。参加される場合はよくお読みになり、必要な道具などご準備ください。

昨年は台風の影響で第3回が中止になりました。4月の下見では、問題なく現地まで行けることが判りました。

この「ご案内」は、今年お申し込みの方と、昨年お申し込み・ご参加の方にお送りしています。

実施の日、テーマ、実施場所

- 6月18日 あしよろの化石たちの産地 と 古十勝湾の岸辺の貝の化石
2500万年前と500万年前 足寄町螺湾（らわん）～茂螺湾（もらわん）
- 7月9日 平野の元になった湾にいた寒流系の貝の化石、とくにタカハシホタテ
500万年前 釧路市阿寒町
- 9月3日 アジア大陸の陸棚、開けた海にいた貝の化石
3000万年前 白糠町右股（みぎまた）



足寄動物化石博物館

指定管理者 NPO法人あしよろの化石と自然

089-3727 北海道足寄町郊南1丁目

電話 0156-25-9100 FAX 25-9101

e-mail staff@museum.ashoro.hokkaido.jp

URL <http://www.museum.ashoro.hokkaido.jp>

あしよろ化石教室ガイド 1

参加の仕方

回ごとの参加申込み

参加を希望する方は、**郵便、ファックス、メール**、のどれかで、参加者全員のお名前・連絡先・年齢などを記入して、**実施日の10日前の木曜日までに博物館**に申し込んで下さい。

詳しい集合場所・時刻などを書いた「おしらせ」をお送りします。

申込みいただいた方の保険手続きを、実施の前の木曜日におこないます。**当日、保険料100円を現地にていただきます。** 事前にまとめて、申込み+お払いいただいてもけっこうです。

現地まで、参加者ご自身の車で

あしよろ化石教室には、例年、十勝ばかりでなく、釧路、根室、北見方面や札幌からも参加されます。集合場所を「おしらせ」でお伝えし、現地まで参加者ご自身の車で行っていただきます。

悪い道ではありませんが、林道・砂利道もあります。運転に自信のない方は、運転上手の方をさそっていっしょに参加してください。

持ち物や服装

汚れてもぬれてもいい**服装**と**クツ**。足がぬれるのがいやな人は**長グツ**。**長袖**のシャツや上着。**帽子**は日よけだけでなくとんでくる石のかけらからも頭を守る。**ゴーグル**（埃よけメガネ）のある人はぜひ。手にケガをしないように**軍手**などでぶくろ。**カッパ**など雨具。

化石をつつむ**新聞紙**（化石をこわさないために必要）やビニール袋、運ぶためにはリュックサックやトートバッグなどもあります。

お昼ご飯（**お弁当**）や水 お茶（**水筒**）。みんなで座るシートなど。疲れたときにはキャラメルやアメがあるといい。

化石に番号を書く**油性ペン**。記録をとる**ノート**と**えんぴつ**。持っている人はルーペ（虫メガネ）、カメラ、など。

人によって、**虫除け剤**や**虫さされ薬**を用意してください。

あしよろ化石教室ガイド 2

道具類

地層から化石を取り出すには、**カナヅチ**がいる。片方の先がとがったものがよい・・・**ゴムのハンマーはダメ**。

タガネがあると化石をこわさずに取り出せる（可能性が高い）。大きなクギでもよい。



タガネ

- 1 握った手を保護するツバがついたもの。
- 2・3 小型のものでよい。先は、尖っていても平でもお好みで。
※第2回は大きめのタガネとハンマーが有効。

カナヅチ（ハンマー）

- 4 大型のタガネ（1のような）をたたくハンマー。
- 5 普通に売っているカナヅチ。片方の先が尖っているもの。
- 6 地質調査専用ハンマー

※スケールの青い棒の長さが10cm。

9月3日 「右股」で有効な道具

右股の化石は、ノジュールに包まれていることがおおい。とくに、フミガイ（2cm前後）は、‘軽く’包まれています。この‘皮’を取り除きたいとみなさん奮闘されます。・・・でも、持たないとうまく叩けないし、手をたたくと痛いし、・・・。

そこで活躍するのが、プライヤー（コンビネーション・プライヤー）。 →



できれば、ウォーターポンププライヤー（挟むところが40°くらい曲がっているもの、職人はアンギラとよぶ）があるといい。大きく開くので、ある程度の大きさのノジュールまで‘つかめ’ます。 →



あしよろ化石教室ガイド3

化石の持ち帰り

化石教室で採集した化石は、持ち帰ることができます。そのことは、川を管理する役所や土地の所有者にお願いして、家族や友だちどうして楽しむために少しの量ならばかまわないという許可をもらってあります。

むやみやたらと崖を削ることはやめましょう。

また、地層からでる化石はみんなのもので、博物館や教育委員会で保管する方がいい化石が見つかったときは、担当者が預かったり、その町や市の教育委員会へ渡すことがあります。その判断は博物館の職員がおこないますので、その指示に従ってください。

雨がふったら？

天気が悪いとき、化石教室をおこなうかどうか、難しい問題です。

「朝の天気予報などを見て各自判断してください。」とします。無理をしないでください。

職員は予定どおり集合場所にむかい、集合時刻の30分後くらいまで、集合場所や現地（採集地）にいることにします。参加者があれば、そこで判断して、実行する・取りやめるなどを決めます。

希望があれば、博物館の化石工房で「室内作業」を楽しみましょう。お手元に化石があれば、お持ち下さい。クリーニングなどをしましょう。補強処理をしておくと、標本として永く保存できます。

化石体験や「石みがき」を準備しておきます。

台風など非常事態の場合は、できる限り事前にお知らせいたします。

現地の案内など

博物館からは、澤村寛・安藤達郎・新村龍也の3名の学芸員が交代で同行します。

職員の他に、「NPO法人あしよろの化石と自然」の会員が化石教室のスタッフとして参加者のお世話や崖の整備などにあたることがあります。場合によっては、参加されたみなさんにもお手伝いいただくかも知れません。

スタッフは、赤・緑・青の腕章をつけます。

トイレ

集合場所や移動途中の公衆トイレでできるだけ済ませてください。

7月9日、9月3日は、現場に簡易トイレを設置します。ポータブルの便器をテントの中においた簡単なものです。

2017あしよろ化石教室 参加申込書

| |
|---|
| <p>6月18日「茂螺湾・螺湾・」 あしよろの化石たちの産地(2500万年前) と 古十勝湾の岸辺の貝の化石(500万年前)</p> |
|---|

| | |
|---------|---|
| 代表者のお名前 | |
| ご住所 | 〒 |
| 電話番号 | |
| ファックス番号 | |
| メールアドレス | |

| 参加者のお名前 | 年齢 |
|----------|----|
| 代表者 フリガナ | |
| フリガナ | |
| フリガナ | |
| フリガナ | |
| フリガナ | |
| フリガナ | |
| フリガナ | |

上の枠内にお名前などをご記入の上、6月8日(木)に着くように①~③のどれかで

①この用紙を 郵送 で

宛先 089-3727 足寄町郊南1丁目 足寄動物化石博物館

②この用紙を ファックス で

宛先 0156-25-9101

③文字データか添付書類を 電子メール で

宛先 staff@museum.ashoro.hokkaido.jp

博物館にお送りください。

2017あしよろ化石教室 参加申込書

| |
|---|
| <p>7月9日「阿寒」</p> <p>平野の元になった湾にいた寒流系の貝の化石、とくにタカハシホタテ(500万年前)</p> |
|---|

| | |
|---------|---|
| 代表者のお名前 | |
| ご住所 | 〒 |
| 電話番号 | |
| ファックス番号 | |
| メールアドレス | |

| 参加者のお名前 | 年齢 |
|----------|----|
| 代表者 フリガナ | |
| フリガナ | |
| フリガナ | |
| フリガナ | |
| フリガナ | |
| フリガナ | |
| フリガナ | |

上の枠内にお名前などをご記入の上、6月29日(木)に着くように①~③のどれかで

①この用紙を 郵送 で

宛先 089-3727 足寄町郊南1丁目 足寄動物化石博物館

②この用紙を ファックス で

宛先 0156-25-9101

③文字データか添付書類を 電子メール で

宛先 staff@museum.ashoro.hokkaido.jp

博物館にお送りください。

2017あしよろ化石教室 参加申込書

| |
|---|
| <p>9月3日「白糠町右股」 アジア大陸の陸棚, 開けた海にいた貝の化石(3000万年前)</p> |
|---|

| | |
|---------|---|
| 代表者のお名前 | |
| ご住所 | 〒 |
| 電話番号 | |
| ファックス番号 | |
| メールアドレス | |

| 参加者のお名前 | 年齢 |
|----------|----|
| 代表者 フリガナ | |
| フリガナ | |
| フリガナ | |
| フリガナ | |
| フリガナ | |
| フリガナ | |
| フリガナ | |

上の枠内にお名前などをご記入の上、8月24日(木)に着くように①~③のどれかで

①この用紙を 郵送 で

宛先 089-3727 足寄町郊南1丁目 足寄動物化石博物館

②この用紙を ファックス で

宛先 0156-25-9101

③文字データか添付書類を 電子メール で

宛先 staff@museum.ashoro.hokkaido.jp

博物館にお送りください。